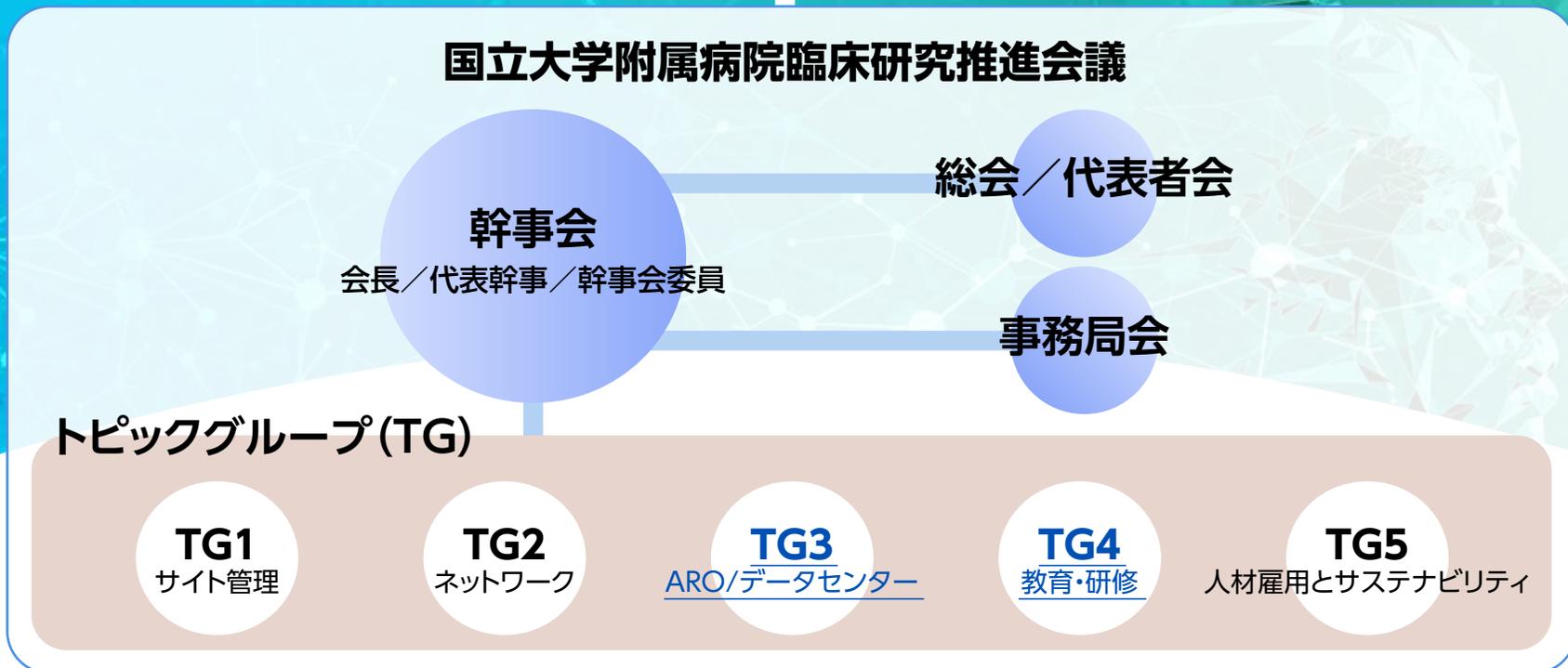




国立大学病院長会議 (研究担当)



設立の経緯と概要

会員：全国国立大学病院42大学45病院 事務局：東京大学
(平成24年10月設立、平成25年6月国立大学附属病院長会議の協議会として承認)

- 設立の背景**
- 1) 大学間に格差がある(情報共有、支援組織、研究者・支援スタッフの育成)
→質の高い共同研究が効率的にできない。
 - 2) 希少疾患や難病の臨床開発の大学病院への期待が高まっている。
→1大学では困難。大学病院(特定機能病院)のネットワークが必須である。
→研究者や支援スタッフの人材育成が必須

大学病院臨床試験アライアンスの経緯

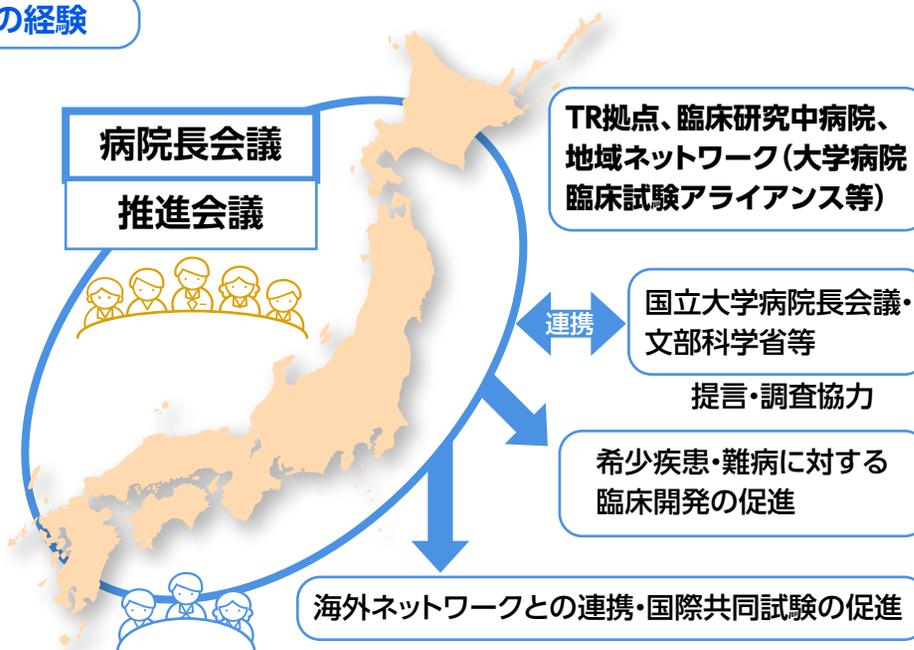
国立大学附属病院臨床研究推進会議の設立
(平成24年10月、25年1月第1回総会開催)

全国国立大学病院(42大学45病院)で構成 臨床研究の様々な活動のプラットフォーム

大学間の情報共有
教育・研修における連携
臨床研究の推進
病院長会議等への提言

5つのトピックグループ(TG)

- TG1 実施サイト管理
- TG2 ネットワーク
- TG3 ARO/データセンター
- TG4 教育・研修
- TG5 人材雇用とサステナビリティ



これまでの活動実績は国立大学附属病院臨床研究推進会議のホームページを参照してください。
https://plaza.umin.ac.jp/~NUH-CRPI/open_network/

